

「人間力」に「男女差」「年齢差」はあるのか

株式会社ネクストエデュケーションシンク (NET) 代表取締役 本郷人間塾理事長 人材育成コンサルタント 齊藤 実

住所：東京都文京区本郷4-8-13 5TSKビル401 TEL：03-5842-5148 URL：http://www.nextet.net

「人間力」は、前回からの考察によって、総合的なコンピテンシー（成果を上げる行動特性）と、資質や性格、価値観などが渾然一体となった人間性の魅力であり、部下を率いる組織のリーダーには必須の能力であることをお伝えしました。

組織で周りから高く評価される「人間力」とは、「売上が高い」とか、「技術力がある」「金持ちである」「頭がキレル」「資格がある」「ネゴがうまい」「処世が上手」などとは、異なる次元の能力なのです。

●「人間力」における男女の差とは

では、アベノミクスで女性の社会進出が重要課題である今、ビジネスを推進するうえで、「人間力（総合コンピテンシー）」に、男女の差はあるのでしょうか。

企業の全体平均から見てみると、一般的に、年齢にかかわらず、女性は男性に比べると、業務を推進する「テクニカルスキル」が強く、また「誠実さ」や「情熱」などが高く出ます。しかし男性は女性に比べて、「リーダーシップ」や「本質を見極める力（洞察力）」などが高く、「コンセプチュアルスキル」に強みがあります。どちらか一方が優れているのではなく、それぞれにより特徴があって相補完しているといえます。

●年齢における「人間力（コンピテンシー）」の差は

企業の全体平均（20代以上の社員）から見る限り、新入社員が低いのは別として、年齢別ではあまり差が出てこない傾向があります。「人間力」は他者や社会との関わり、仕事の中で後天的に育成されて身につけるものであり、主体的に自らを成長させる機会を失っていた人は、年齢が上がっていくだけでは「コンピテンシー（成果を上げる行動特性）」は自動的についてくるものではないことが推測されます。

●「人間力」はいつ頃から形成されるのか

私は中学生、高校生、大学生から、企業の新入社員、中堅社員、管理職、幹部、経営者まで、年代でいえば10代から80代くらいまで、年齢や役職を越えて大勢の方々の「適性・資質」や「人間力」の現状を分析しましたが、そこから見えてきたことがあります。

それは中高生の頃に、自我が形成されると同時に、それぞれの資質・性格・個性に合わせた特徴的な「人間力」が培われていくということです。

10代では、性格、コンピテンシーは毎年大きく変化していきながら自己形成をします。そのなかで自身の個性や性格・資質のベースが元々どういう形であるのか、そして自己と他者、社会との関わりの中で、意識的に自己を目標に向かって成長させてきたかどうか、「人間力（総合コンピテンシー）」の獲得には重要な要素である、と気づきました。

●家庭の中にもすでに「小さな社会」がある

家族の中で父親、母親、兄弟姉妹はそれぞれが異なる性格・個性を持っており、その家族と共に生活する「小さな社会」の中で、すでに独自の行動特性が芽生えていきます。

そこで培われた行動特性や意識が、今の時代にマッチしていれば、社会に出て成果を上げる可能性が高いといえます。しかし、そうならない場合は、自己の持つ強みや特徴が発揮されず、本来形成されるべき「人間力」が身につけられないままとなるかもしれません。中高生の頃の、家庭の中での自己成長の段階からがすでに、社会で成功するための重要な構成時期に入っているとともいえます。

つまり「人間力（総合コンピテンシー）」＝「ビジネスで高業績を上げる行動特性（コンピテンシー）セット」と定義をすると、それを鍛えて身につけるスタートは、この中高生の頃からの、両親、兄弟、家族との関わりです。その中で自我を形成して、成長し、学校でさらに他者と自己との違い、社会を体験することで、社会性や人間性をつくり、自己の意識、価値観をつくります。

そして社会に出て実際に仕事やビジネスを行うなかで、「ビジネスで成果を上げる行動特性」を身につけて、組織で実績を上げながら、より高い「人間力」を身につけ、実力と自信をつけ、社内の上司や同僚、部下や取引先などからも高い人間性が評価され、組織のリーダーになっていくこととなります。その際の、周りが見ている評価基準こそが、「人間力（総合コンピテンシー）」であるといえましょう。

ここに焦点を絞って社員を育成していくことが、今後組織がビジネスで大きな成果を継続的に上げるうえで、本質的かつ重要なポイントとなるでしょう。

※「人間力」の科学的・客観的な可視化を実現した「人間力診断 (TM)」については、詳しくはこちらの情報も参考になると思います。
http://www.net-eduket.jp/products/ningenryoku/